

KYT

危険予測トレーニング 第66回 信号機のない横断歩道を渡る時(歩行者編)

あなたは信号機のない横断歩道を渡ろうとしています。
向こう側の車線のクルマは渋滞しています。
安全に横断するには、どのようなことを予測する必要がありますか？



交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は歩行者に、信号機のない横断歩道を渡る時の危険について考えてもらうためのKYTです。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見せながら、意見を話し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつけて運転すれば良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト(カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード(無料)できます。

ホンダ SJ 検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
 - 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
 - その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。
- 本田技研工業(株) 安全運転普及本部
TEL: 03 (5412) 1736 E-mail: sj-mail@spirit.honda.co.jp

© 本田技研工業(株)

? SJ クイズ 歩行者編

Q1

平成29年中の交通事故死者数を状態別にみると、次のうちどれが最も多いでしょう？

- ①自動車乗車中 ②自転車乗用中 ③歩行中

Q2

平成29年中の人対車両の交通事故件数を事故類型別にみると、次のうちどれが最も多いでしょう？

- ①路上遊戯中 ②背面通行中 ③道路横断中

Q3

平成29年中の歩行者が第1当事者※となった交通事故件数を違反別にみると、次のうちどれが最も多いでしょう？

- ①信号無視 ②飛び出し ③横断違反(横断歩道以外を渡るなど)

※第1当事者=事故当事者のうち最も過失の重い者。過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者。



「解答」は7面下、「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

Safety Info.

インフォメーション

第19回セーフティジャパンインストラクター競技大会 国内外83名のインストラクターが安全運転技術を競う

10月18日、19日の両日、鈴鹿サーキット交通教育センターにて、「第19回セーフティジャパンインストラクター競技大会」が開催された(主催:本田技研工業(株)安全運転普及本部)。この大会は、安全運転普及の各分野で活躍するHondaのインストラクターの指導力ならびに運転技術の向上と均質化を図る場と機会の提供を目的に1997年より開催されている。

今回は国内の交通教育センターと事業所から40名と、海外10の国と地域(オーストラリア、ブラジル、インド、インドネシ

ア、フィリピン、シンガポール、台湾、タイ、トルコ、ベトナム)の事業所から43名の総勢83名が参加。二輪(大型、普通、小型)、四輪の各部門に分かれて、安全運転のスキルをはかるための競技に取り組んだ。競技内容は、二輪部門が「ブレーキング」「コーススラローム」「低速バランス」、四輪部門が「フィギア」「低μ路走行」「コーススラローム」となっている。こうした競技のほか、選手がチームに分かれ、効果的な指導方法について検討するグループワークも行われた。



二輪「コーススラローム」



四輪「フィギア」



グループワーク



国内外からHondaのインストラクター83名が鈴鹿サーキット交通教育センターに集まった

各部門の個人総合優勝者は以下の通り。

- 大型二輪
高林伸介(交通教育センター・レインポー浜名湖)
- 普通二輪
Ibnu Fachrizal(インドネシア・PT Astra Honda Motor)
- 小型二輪
Tran Chung Hieu(ベトナム・Honda Vietnam Co., Ltd.)
- 四輪
Pham Minh Duc(ベトナム・Honda Vietnam Co., Ltd.)